

LEL・可燃性ガス監視装置

700-GLEL

高速応答 LEL・VOC監視システム

米国CAI社製の全経路加熱・水素炎イオン化検出（HFID）方式による可燃性ガス監視プラットフォーム。VOC濃度と爆発下限界（LEL）を1秒未満の高速応答で連続測定します。加熱サンプラーを内蔵し低圧サンプリング条件にも対応。全経路伴熱と自動バックパージにより閉塞リスクを低減し、EPC電子式流量制御により配管圧力の変動に影響されません。自動校正・常時自己診断で日常の保守負荷を抑えながら、プロセス安全を確保します。

測定対象：LEL（爆発下限界）、VOC、THC

主な用途：環境・排ガス監視、石油化学・プロセス



■ 特長

- ・1秒未満の高速応答、0-100%LEL全域を連続監視
- ・全経路加熱（測定セル最高191℃）＋加熱サンプラー内蔵で低圧・高沸点サンプルに対応
- ・EPC電子式流量制御により配管圧力の変動に影響されない安定測定
- ・自動校正・定時自動バックパージで日常メンテナンス負荷を低減
- ・LEL値と全炭化水素（THC）濃度を同時出力、RTO処理効率の算出にも利用可能
- ・炉温・火炎温度・各ガス経路の圧力／流量・EPC状態を常時自己診断
- ・検出器はHFID／FTAを選択可能。防爆仕様 Ex db pxb IIC T4 Gb／IP65

■ 主な仕様

測定項目	LEL（爆発下限界）、VOC・全炭化水素濃度
測定範囲	0-100%LEL
応答時間	1秒未満
感度	0.1ppm C（HFID構成時）
測定精度	1～3%FS（検出器構成による）
再現性／直線性	1%FS以下／1%FS以内
ゼロ／スバンドリフト	1%FS以下／半年 5%FS以下／年
サンプル流量	標準 2L/min
燃料ガス	99.999% H ₂ 、30cc/min、25psig
空気供給	300cc/min または 20L/min、25psig
流量制御	サンプル・燃料・空気すべてEPC（電子式圧力／流量制御）
信号出力	4-20mA、RS-232、TCP/IP、Modbus（警報・インターロック出力対応）
自動診断	炉温、火炎温度、各ガス経路の圧力・流量、EPC状態
点火制御	自動／手動／遠隔
測定セル温度	120～191℃（検出器構成による）
使用環境	-20～+60℃、湿度90%RH未満（ウォームアップ約1時間）
防爆・保護等級	Ex db pxb IIC T4 Gb／IP65
電源	AC115／230V、50/60Hz、750W未満
寸法・質量	35"H×27"W×15"D（約889×686×381mm）、約150lb（約68kg）

※ 本資料は銘田株式会社が作成した日本語参考資料です。記載の仕様は代表値であり、予告なく変更される場合があります。正式な仕様はメーカー発行の資料または当社までご確認ください。